

OvidSP Quick Reference Card

ダイナミック検索、組み合わせ演算、絞込み、改善された検索ツール、新しい検索式の開発、検索式の保存、アラート機能の設定、RSS Feeds、検索結果の共有、など検索に関わるすべてをOvidSPを通じて、より容易な操作で実現できます。

Select Resources

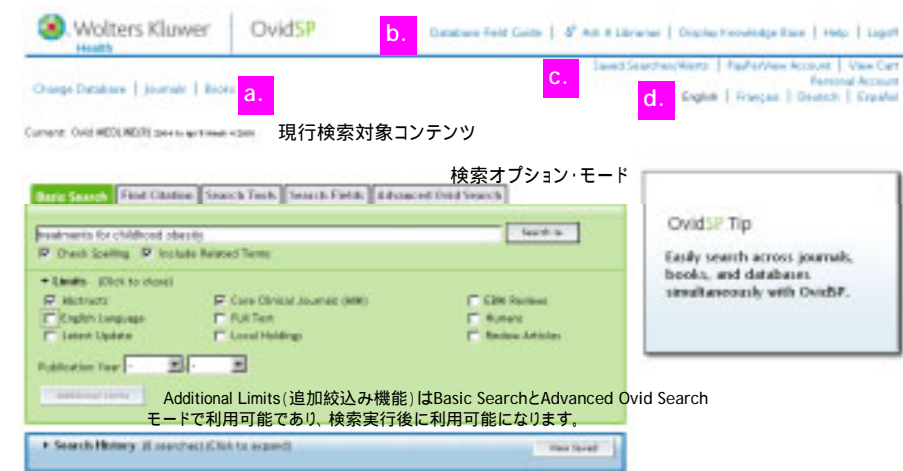


まずログイン後、データベース選択画面が表示されます。検索する電子コンテンツをご選択ください。

Main Search Page

OvidSPは下記の機能を通じて、必要なときに、必要な情報に容易にアクセスできます。

- a. **Additional Resources (追加電子コンテンツ検索):** 他のデータベースの検索、ジャーナルやブックのブラウズ
- b. **Online Assistance(オンライン補助機能):** 図書館員など検索の担当者への質問、Ovidの Knowledge Base情報の参照、検索補助情報のブラウジングなど
- c. **Saved Searches/Alerts (検索式の保存 / アラート機能):** 保存検索式の実行、編集、検索式の改良、オートアラート機能(コンテンツが新しくなった時に自動的に保存検索式を実行し、検索結果を送付する機能)など。
- d. **Foreign Language support(英語以外の外国語サポート):** 今回、マイナーバージョンアップに伴い、英語の他に、フランス語、ドイツ語、スペイン語をサポートしました。



検索するためには、下記のステップを実行してください。

- 必要な検索モードの選択(表示は、ベーシック検索モード)
- 主題やフレーズ、見出し語や質問を入力します。
- オプション:絞込みの適用
- Searchボタンのクリック

Search Tab Options

OvidSPは必要な研究情報を容易に獲得するため、またよい検索の実現のために、様々な検索モードを提供します。

Basic Search(デフォルト検索モード)

Natural Language Processingにより、文章形式での質問も入力可能、コマンドや演算子など検索のための特別な知識は必要ありません。電子ブック、ジャーナル、データベースなどの電子コンテンツを同一インターフェイスにて検索します。またミススペル等があった場合には、OvidSPは警告を表示し、スペルが間違っていることをお知らせいたします。メインの検索画面のLimitをクリックし、簡易絞込みを利用するか、Limitをクリック後、Additional Limitsをクリックいただくことにより、より詳細な絞込みを掛けることができます。

Find Citation (書誌事項の一括検索)

すばやく、文献の断片情報(書誌事項の一部やDOIやPubMedアイデンティファイヤーなど)から、論文を検索及び特定することができるモードです。



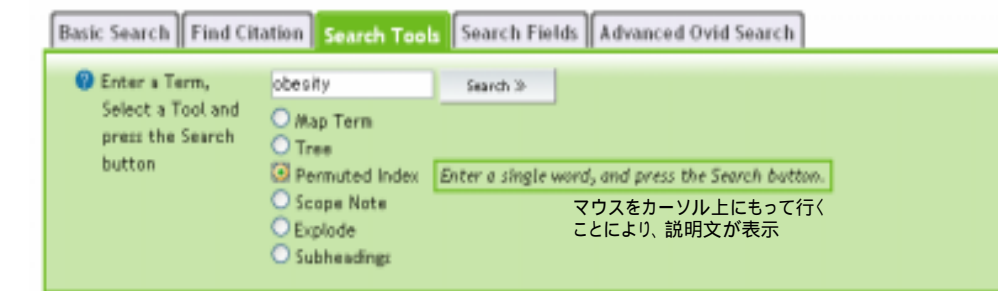
上記のテキストボックスの中に、断片情報を入力し、検索ボタンをクリックすることにより、文献情報を入手することができます。

Find CitationはBooks@Ovidでは利用できません。

複数形など用語の変化についての情報を検索するためのトランケーションやワイルドカードを利用できます。

- *又は\$や:を末尾に付けることにより、幅広い検索ができます。例:disease\$により、Disease, DiseasesやDiseasedなどが検索されます。
- 位置演算子のADJnを利用することにより、それぞれの語が何語以内に隣り合っているかを指定することができます。たとえば、"opinion" adj3 "hypertension"と検索させることにより、3語以内にOpinionとHypertensionが隣り合っている文献を検索します。

Search Tools (検索ツール)



すべてのデータベースの検索ツールはこのタブからすべて利用可能となります。

ツールは選択したデータベース等により変化します。

主題検索を実行させるためには、下記のステップを実行してください。

- テキストボックスの中に検索用語を入力してください。
- ツールを選択してください。
- Searchボタンのクリック

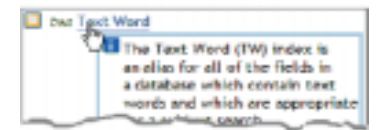
Search Fields (フィールド検索)

抄録、著者の所属機関、ISSNなど1つまたは複数のフィールドを指定した検索、すべてのフィールドでのブラウズが可能です。



データベース側でインデックス化されていないフィールドについては、インデックス表示やブラウジングは出来ませんが、検索することはできます

フィールドについては、青字のリンクをクリックすると説明文が表示されます。



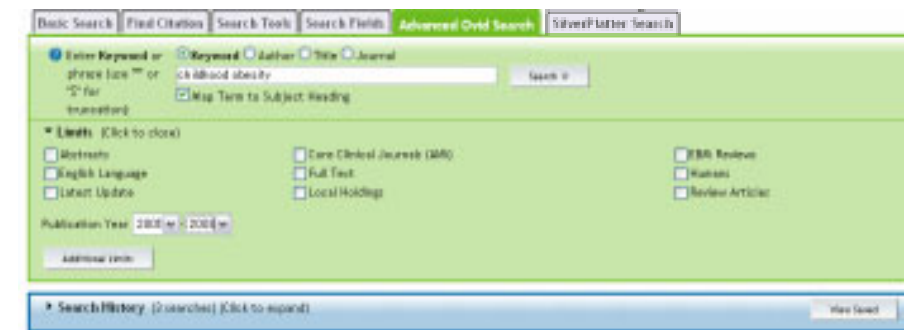
フィールド検索を行うためには、下記のステップを実行してください。

- テキストボックスの中に検索語を入力してください。
- 1つ以上のフィールドを選択してください。
- 3つの機能の内の1つを選択してクリックしてください。

- a. **Display Indexes (インデックス表示):** フィールド選択からインデックスを表示。インデックス表示から、検索を実行
- b. **Search(検索):** 選択フィールドからの検索実行
- c. **Clear Selections(選択の取り消し):** フィールド検索のキャンセル

Advanced Ovid Search (Ovid Web Gateway)

Ovid GatewayやSilverPlatter WEBSPIRSでの検索モードが実行できるモードです。



Ovid Web Gateway やSilverPlatter WebSPIRSでの検索を再現するためには

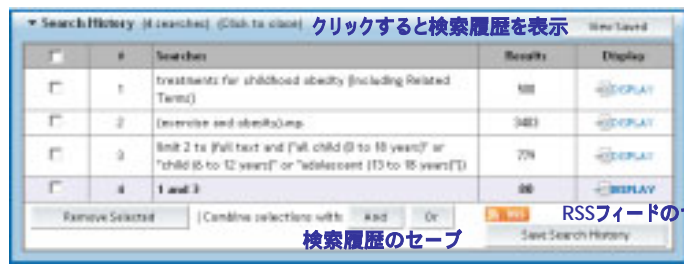
下記のステップで実行してください。

- 検索タイプを指定してください。(キーワード、著者、タイトル、ジャーナル)
- テキストボックスの中に検索語を入力してください。
- オプション:リミットの適用
- Searchボタンのクリック

備考: コマンドラインで、絞込みを実現する場合は、下記のように入力ください。
limit 1 to yr=2005-2007

Search History

OvidSPは下記のように、検索履歴として、検索の集合体及び検索式を扱うことができます。
AND, OR やNotなどの論理演算子を利用した検索
検索式の削除
検索式の保存
自動アラート機能を利用するための検索式の保存
RSS Feedを利用して、アップデートされた検索結果を送付



それぞれの検索集合体の検索結果を見るためには、検索結果のDisplayをクリックしてください。

Search Results Display

検索結果については、3つのパートから成り立っております。

- a. **Search Aid (検索補助部)**: 収集した検索語及び関連語の表示、取得した検索集合体の中で主題、著者、ジャーナルなどを件数とともに表示
- b. **Record Titles Display(検索結果表示部)**: 検索結果の書誌情報の表示
- c. **Results Manager (検索結果の扱い部)**: 選択した検索結果に対しての出力: 表示、プリント、E-mail、保存、直接出力など



Search Aid

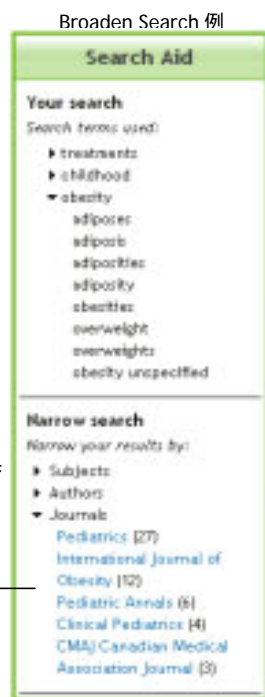
OvidSPのSearch Aid(検索補助機能)は、まず、Your Searchで検索語の中から検索した文字を抽出します。

検索補助機能を利用することで、簡単に、絞り込まれた検索や幅広い検索へ誘導します。

Narrow Search: 主題、著者、ジャーナルにより検索結果を絞り込みます。
このNarrow Searchに関しては、利用のコンテンツにより表示に差があります。

Broaden Search: 関連語(Related Term)とともに、検索を実行させ、検索結果を拡張させます。BasicモードのInclude Related Termにチェックが入った場合の検索結果と同一の検索結果を表示します。

またNarrow SearchのSubjects、AuthorsやJournalsなどの項目は、クリックを行うことで、上位5種の項目がヒット数とともに表示され、それらをクリックすることで、自動的に検索結果をリファインさせることができます



Record Titles Display

OvidSPは最終検索式の結果を表示します。
表示オプション



- a. **Navigate (誘導機能)**: 数多くの検索レコードの中から、検索結果をすばやくブラウズさせたり、ページ毎に誘導させます。
"Your Recent Searches[+]"をクリックすると検索履歴からの検索結果をご覧頂くことができます。
- b. **Link to More Information (重要な情報へのリンク)**: 文献の付加情報を見ることができます。(フルテキストやOPAC、他のデータベース、リンクリゾルバなどを登録できます。
- c. **Find Similar and Find Citing Records (類似文献検索と被引用文献の検索)**: Journal@Ovidの提供論文から、選択した文献の類似文献及び被引用文献の表示を行

d. **Sort(並び替え)**: Sortのためのプルダウン・ボックスは、検索結果の直上に表示され、並び替えのキーとなるフィールドを選択するだけで、検索結果をすばやく並べ替えることができます。
選択した文献の表示、E-mail、保存などは、OvidSPの出力ツールであるResults Managerが制御します。

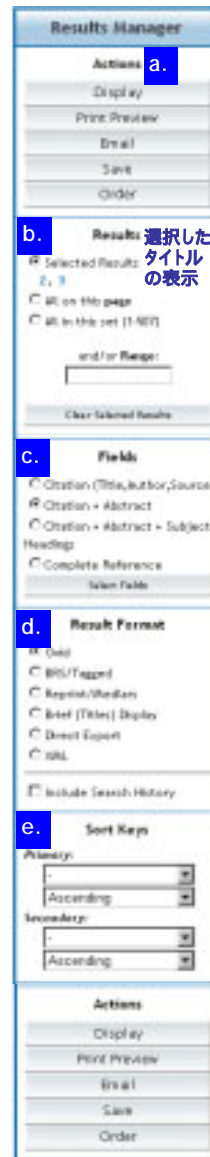
Results Manager

OvidSPはすべての文献の出力ツールとして、Results Managerを提供し、検索結果表示画面の左側のフレームに常時表示されます。

- a. **Actions (出力オプションの選択)**: 表示、印刷、E-mail、保存や直接出力を選択できます。
- b. **Results(文献の選択)**: 個別にチェックをした文献、表示ページ全体や検索集合体からの範囲指定などを選択できます。
- c. **Fields(出力フィールド選択)**: 出力に必要なフィールド情報を選択して出力できます。

Results Managerは、最大200件までのレコードを一回に出力できます。数を増やしたい場合は、Ovidのカスタマーサポート若しくは、日本事務所までご連絡ください。
FieldsセクションでComplete Referenceを選択した場合は、データベースが保有するすべてのフィールド情報を収録して保存させることができます。

- d. **Results Format (結果保存フォーマット)**: 各種選択できます。文献管理ソフト(EndNote, Reference Manager, ProCite等)を使用しない場合、通常はOvidを選択します。「Direct Export」を選択すると、文献管理ソフトに直接エクスポートします。「Include Search History」にチェックマークすると、検索履歴も出力します。
- e. **Sort Keys(レコードの並び替え)**: 第一優先及び第二優先を決定し並び替えを行うことができます。



Other OvidSP Features

Really Simple Syndication(RSS=RSSは、ニュースやブログなど各種のウェブサイトの更新情報を簡単にまとめ、配信するための幾つかの文書フォーマットの総称。)フィードを利用して、自動アラート機能、オンライン目次情報、検索結果や情報などを直接ユーザにお届けすることができます。

Journal@OvidやBooks@Ovidの表示や機能の改善
SilverPlatterやOvidに慣れ親しんでいるユーザも満足してご利用頂けるよう、OvidのAdvanced SearchとSilverPlatter WebSPIRSインターフェイスを収録
Record Annotation(メモ貼り付け)機能(デフォルト設定では、Personal Account(個人用フォルダ)内にて利用可能)



上記のように情報を入力して、Saveすると下記のレコードのようにメモが張り付いた模様になります。



検索結果の出力は、検索結果とともに、検索式も出力させることができます。
直感的に理解可能なフィールド検索機能
キーワード検索でのスペルチェック



すべてのデータベースのツールが1箇所所利用可能
分野を跨るThesauri(シソーラス:分類語彙辞典)と複数のデータベース
Find Similar 類似文献検索

Additional OvidSP Resources

今回の資料は、図書館でご自由にご利用ください。

OvidSP Training(OvidSPトレーニング): トレーニングをご希望のお客様は、Ovid-Japan@wolterskluwer.com までご連絡ください。

OvidSP Documentation(OvidSP資料): 追加情報は、www.ovid.comのTraining and Documentationをクリックいただくとう入手できます。(英語)
http://www.ovid.jp/site/j_Oss.htm でも日本語で翻訳された情報を掲載させていただきます。

OvidSP営業へのコンタクト: OvidSPの営業へのコンタクトは、japan@ovid.com 又は、03-5842-3775にて承ります。

OvidSP技術サポート: asiassupport@ovid.com、担当営業、又は、営業のE-mailアドレスまでご連絡ください。
今後の改良点、要望等も含めご連絡をお待ちしております。